



ぼくたち橋賀台小学校スナッグゴルフクラブは、4～6年生の男女13人で活動しています。

スナッグゴルフとは、子どもからお年寄りまで、誰でも手軽にゴルフを楽しめるように考えられたスポーツです。使用するクラブは、ボールを飛ばすためのランチャーと、転がすためのローラーの2本。ボールはテニスボールより一回り小さく、表面が毛羽立った素材になっています。表面をマジックテープで覆った筒に旗を刺したスナッグフックにボールをくっつけると1つのホールが終了です。

いつもぼくたちは、校庭の芝生で、3・4人のグループに分かれて試合を行います。始めのうちは空振りしたり、ボールが真つすぐ飛ばなかったりしましたが、だんだん慣れて狙い通りに打てる回数が増えてきました。コースは30メートルほどで、始めたころは10打くらいかかっていたのが今では、上手な人と2・3打で回れるようになりました。自分の思い描いた通りのショットが打てたときはとても気持ちいいです。

雨の日は教室で、ランチャーを使わずにローラーだけを使って試合を行います。一打一打に力が入り、近い距離から打つときほど、「外せない」という気持ちが強くなり、緊張して難しく感じます。

スナッグゴルフは、初めて耳にするスポーツでしたが、やってみるととても面白く、クラブ活動の時間が毎回待ち遠しいです。



そが 恒志 部長(6年生)

「なんとなく面白そう」と思って入りましたが、今はスナッグゴルフが大好きです。2年連続でこのクラブを選びました。



ボールをよく見て



慎重にパッティング

「愛情を込めて飼育」

わたしたち「なりたらず虫愛好会」は、美郷台地区会館でスズムシの飼育情報を交換し合っています。

神奈川県川崎市で町おこしとして、愛好家がスズムシを無料配布していることを知った美郷台地区の人たちが、自分たちも始めたいと7年前に会を結成しました。現在27人で活動しています。

会の一大行事は、メンバーが育てた2万匹を超えるスズムシを無料配布する「すず虫まつり」。5回目を迎える今年は8月17日に行い、約500人が飼育ケースを手に行列を作りました。このほかにも、8月24日・25日の成田ふるさとまつりでスズムシの配布を行い、大勢の人に喜ばれました。

「土は常に少し湿った状態を保ち、餌にカビが生えないように気を付けて」とアドバイスするのは、メンバーの1人で飼育歴40年以上の長



広げた羽をこすり合わせて鳴く



飼い方を熱心にアドバイス

なりたらず虫愛好会



スズムシの飼育を楽しんでいます

谷さんです。豊富な知識と経験の持ち主で、ほかのメンバーの飼育の相談にも乗ってくれます。スズムシの魅力は、雄が羽をこすり合わせて出す「リーン、リーン」という鳴き声。わたしたちは、より丈夫で鳴き声の美しいスズムシが生まれるように、県外の愛好家ともスズムシを交換しています。卵が地中にある冬も霧吹きで水分を補うなど、飼育は大変ですが、「すず虫まつりでもらったスズムシは、丈夫でよく鳴く」と言われると、やりがいを感じます。

メンバー一人一人が丹精込めて育てたスズムシを、これからもたくさんの人に広めていきたいと思っています。



えぼらたすけ
荻原 助くん(10カ月)西三里塚

すくすく成長しています。これからが楽しみです。



けんしん
鈴木 健心くん(1歳)加良部

この笑顔にいつもメロメロ♥抱っこが大好きな甘えん坊くんです。



まさや
堀江 将也くん(5カ月)公津の杜

甘えん坊で暴れん坊です！最近おしゃべりしてかわいいです♥

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503